

# た i はく雲母倶楽部通信

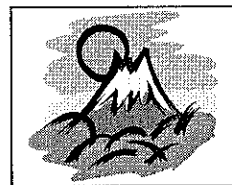
H18. 1月号

発行 / た i はく雲母倶楽部

住所：仙台市太白区大谷地2-6

Te l / Fa x : 0 2 2 - 7 4 3 - 2 0 7 7

編集 / た i はく雲母倶楽部スタッフ



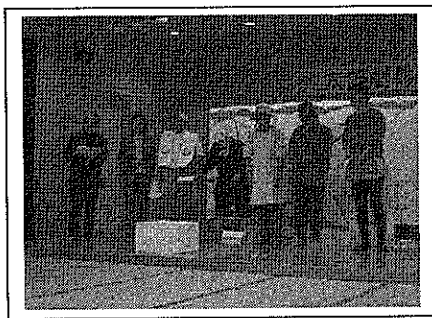
## 新メンバー参加で3月公演に向けて始動！！

新年明けましておめでとうございます。た i はく雲母倶楽部も昨年4月に開所致しましてからもうすぐ1年が経とうとしております。

昨年、た i はく雲母倶楽部では調理を中心に他の施設と同様のプログラム(清掃、メニュー決め、買い物)とそれに付随する形で、劇、マジック等の出し物を製作するプログラムを1日1時間程度行い、3ヵ月に1回発表会を行ってきました。

開所当初はメンバー、メンバースタッフ共に劇やマジック等の出し物を製作して発表するというプログラムに対して、初めての取り組みということもあり戸惑う姿が見られプログラム参加に対して消極的でしたが、7月の初公演のマジックショーで初めて発表した自分達の作品に対して、観客としてお越しいただいた他施設のメンバーや御家族の方々から「楽しかった!」「おもしろかった~!」「タネがわからなかった~!」などのお褒めの言葉をいただいたことでメンバー、メンバースタッフから「次はもっとすごい物を作ろう!!」という新しいプログラムに対して積極的な姿勢が見られ始めました。

11月の公演(演劇)では、全員で製作する過程で1人1人が興味を持って楽し意欲的に取り組まれており、時間を忘れて作業(大道具作り等)に集中し、何度も繰返しセリフの練習をして必死に覚えようとする姿がとても印象的でした。



た i はく雲母倶楽部で新たに取り組んだプログラムを通してメンバー、メンバースタッフがとても興味深く真剣に取り組んでいたことで1人1人に変化が現れてきたことも踏まえて、今後は劇等の製作・発表のプログラムである(仮称)た i はくプログラムに重点を置いたプログラムを行う予定であります。

今年は新しいメンバーも加わり、層も厚くなったことで3月に予定しております公演はより完成度の高い作品を皆様にお見せすることが出来ると思っておりますので、どうか期待してお待ち頂けますよう宜しくお願い致します。現在、3月公演に向けてメンバー、メンバースタッフ、スタッフ一同一丸となって製作中でございます!